

第三学年道徳学習指導案

日 時：平成 18 年 10 月 3 日（火）

学 級：一関市立桜町中学校 3 年 B 組

（男子 20 名、女子 18 名、計 38 名）

授業者：岡本 信

1 主題名 自分の生き方【1 - (3) 自主自律、誠実と責任】

2 資料名 「道程」との出会い（出典 東京書籍『中学道徳3明日をひらく』）

3 主題設定の理由

(1) 価値について

指導項目 1 - (3) は「自律の精神を重んじ、自主的に考え、誠実に実行してその結果に責任をもつ」である。

中学生になると、一般に自らの人生についての関心が強くなり、「人間とはなにか」とか、「人生いかに生きるべきか」というような問題を真剣に考えるようになる。これは、自我が次第に成長してきているからである。この時期に、本当の自主自律とはなにか、自我を確立するとはどういうことかについて考えることは、極めて大切なことである。

(2) 生徒について

学級全体では、話されたことを素直に受け入れる雰囲気がある。しかし、自ら考え主体的に活動する行動力が足りない。そのため、特に男子においては行動面で幼さが感じられることがある。生徒個々は正当な考えを持っているものの、それを実行する力が足りない。

そのため、進路決定の時期ではあるが、自分の人生について深く考えることなく表面的な部分で進路相談に臨む生徒もいる。自分の生き方に対して、責任を持って考えていくことの大切さを感じ取らせたい。

(3) 資料について

進路選択に迷う中学生の主人公「わたし」は、高村光太郎の作品と詩に出会って、自分の人生を主体的に選択し、自らの選択に責任を持って努力することの大切さを知る。悩んだすえに自らの生き方にたどりつく「わたし」の姿に生徒は自分を重ね合わせ、たくましく人生を切り開いていくことの大切さを自覚することができる資料である。

(4) 本時の指導について

主人公「わたし」が直面する進路選択への不安には、誰かと同じではない道を自分で判断し実行することの大変さが含まれている。そのことにしっかりと共感させたい。また、大変ではありながらも、自分で人生を切り開いていく意義や喜びに気付かせたい。

主人公と同じく進路を控えた生徒たちであるから、主人公の心情をじっくりと捉えられるようにワークシートを活用し、自主的自律的に人生を切り開いていくことの大切さを考えさせたい。

4 本時の指導

(1) ねらい

自らの意志と責任において主体的に人生を切り開こうとする意欲を高める。

(2) 展開

段階	学習活動	予想される生徒の心の動き	指導上の留意点
導入 5	1. 「道程」の範読を聞く。		<ul style="list-style-type: none"> ・ 範読 CD を流す。 ・ 「道程」の語句の意味を説明する。
展開 40	<p>2. 資料「道程」との出会いを読む。</p> <p>3. 主人公の心の動きについて話し合う。</p> <p>「わたし」は進路選択のとき、どんな気持ちだったでしょう。</p> <p>「わたし」は、年明けに周りの様子を見て、なぜ不安に思ったのでしょうか。</p> <p>「わたし」の感じた一本芯の通った力強さの理由とは何でしょうか。</p> <p>「道程」と出会い「わたし」はどんなことを感じたのでしょうか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 両親から反対されたり、先輩からの話を聞いたりして、不安になった。 ・ 早くお菓子作りの道に進みたい。 ・ 周囲が共通の話題を楽しそうに話しているから。 ・ 本当にこの進路でよいのだろうか。 ・ 人と違うのは不安。 ・ 父や恩師と対立しても、自分の道を進もうとする決意が感じられたから。 ・ 強い決意。 ・ 今の自分と重なり、勇気付けられた。 ・ 生き様 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 読むときの視点 「主人公の不安」に注目させる。 ・ 最終的に両親を説得するなど、強い意志を持って決めたことに気付かせる。 ・ 周囲と違う自分に不安を感じる「わたし」にしっかりと共感させるために以下の発問を準備する。 「人と同じであることは夢よりも大切なのか。」 「わたしの決意は人と違うというだけで揺らいでしまうのか。」 ・ 「わたし」が光太郎のどのような生き方に力強さを感じたのか考えさせるために、年譜解説に触れる。 ・ 再び「道程」を範読する。

	<p>4 . 感想をワークシートにまとめる。</p> <p>「道程」との出会いを読んで、あなたはどんな生き方をしてみたいと思いましたか。</p>	<p>・たとえ人と違って自分を選んだ道を大切にしたい。</p> <p>・後悔しないように、自分で人生を切り開いていくことが大切だ。</p>	
終末5	<p>5 . ワークシートにまとめたものを発表しあう。</p>		<p>・ポイントになる言葉を教師が反復するなど、考えを共有できるようにする。</p>

5 板書計画

進路選択

- ・両親の反対、先輩の話
← 強い意志
- ・早くお菓子作りの道に進みたい
- ・世界的なコンテストに出品したい
- ・お菓子作りが好き
- ・おいしそうな顔を見ると幸せ

夢の実現

周りの様子を見ての不安

- ・共通の話題
- ・この進路でよいのだろうか
- ・人と違うのは不安

光太郎の作品の芯の通った力強さ

新しい芸術

父や恩師との対立

悩み・悪評

作品

作品

ひたむきな気持ち

自分の道を進もうとする強い決意

感じたこと

- ・今の自分と重なり勇気付けられた
- ・強い決意

6 ワークシート

別紙参照